

入学予定の皆さま

保護者の皆さま

重要

帝京大学

福岡医療技術学部

帝京スタートプログラム-自分流の修得に向けて- 「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

皆さまが本学での学びを楽しみにしてくださっているのであれば大変嬉しく思います。

一方、入学後の学びについて、まだあまり具体的なイメージがわいていない方や授業についていけるか不安を感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本学では、入学予定の皆さまに入学前の準備教育として「学問サキドリプログラム」を受講していただいています。入学後の学びの土台として、「入学後の学びの内容や学ぶ方法」「必要となる基礎知識」の理解を深めることができるプログラムですので、ぜひ積極的に取り組んでください。

なお、「学問サキドリプログラム」の受講には各自で申し込みが必要です。

皆さまに入学後の学びをスムーズにスタートしてほしいという思いから、本プログラムの受講を推奨しております。

以下の案内をよく読み、手続きをしてください。

ただし、ご家庭の事情等、何らかの理由で受講が難しい場合には、大学へのご連絡は不要です。

また、教員が受講結果を入学後の指導の参考にする場合がありますが、入学後の成績評価に影響することはありません。

本プログラムの運営は、「ベネッセグループ 株式会社進研アド」に委託しています。プログラムの内容や申込方法に関する疑問点や不明点は、以下の「学問サキドリ問い合わせセンター」までお尋ねください。

皆さまとお会いできることを教職員一同楽しみにしております。

以上

学問サキドリプログラムに関するお問い合わせ

ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター

☎ 050-3085-4518 [土日祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く月曜日～金曜日 9:00～17:00]

✉ sakidori@ad-mediapartner.com

※ ①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容を

本文に記載のうえご連絡ください。

※ 返信はお問い合わせいただいたメールアドレス宛に差し上げます。ご返信まで2～3営業日お時間をいただきます。

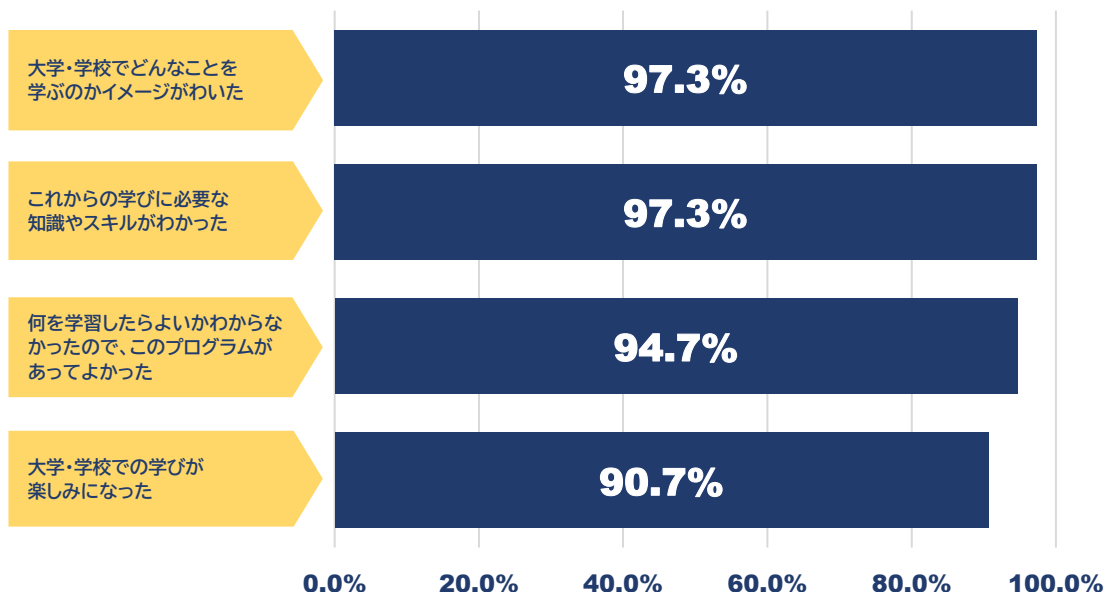
※ 「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

帝京大学 福岡医療技術学部 学問サキドリプログラムを受講した先輩の声

実際に「学問サキドリプログラム」を受講した先輩の声を紹介します。

多くの方が「学びのイメージがわいた」「必要な知識やスキルがわかった」など、さまざまな効果を実感しています。

受講後のアンケート結果



※各設問に対して「とてもあてはまる」「まああてはまる」と回答した方の割合

プログラムに取り組んだ感想

・大学でどんな勉強をするのかや今まで学んだことの復習もできたのでよかった。大学でもっと理解を深めて自分の知識にできるようにしたいと思った。このプログラムを復習すれば大学の内容もすらすら入ってきやすくなると思ったのでこの学びもただやるだけで終わらせないようにしたいと思った。(看護学科)

・私は、全体を通して色々な分野で学ぶことができ、特に生物や物理では人体のことや計算し求めている内容が多く、細かな名前や公式など学ぶことができました。また、敬語などの言葉遣いも大切だと感じ医療人は知識だけでなく患者さんの対応の仕方も重要なことだと気づくことができました。(診療放射線学科)

・医療現場で活躍するには知識だけではなく正しい言葉遣いや患者さん、傷病者とのコミュニケーションの取り方も学ぶことが必要だと感じました。また、自分の職業の専門分野だけでなく他の職種の知識や世の中の医療のニュースや出来事を知っておくことでより質の良い医療が患者さんや傷病者に提供できると感じました。(医療技術学科)

・このプログラムのWorkでは、先輩の体験談を読み、刺激を受け、改めてこれからの勉強を頑張る理学療法士の夢を叶えたいと思いました。各Unitでは、これからの大まかな必要な内容を掴めたので、それぞれ力をつけたいと感じました。(理学療法学科)

・作業療法士になるためには多くの知識をつけておくことや、言葉遣いをしっかりしておくことが大切だということなど、様々なことを知ることができました。これらの知識を活かせるよう、復習や間違いの確認などをしていくことで、将来につながることを感じました。(作業療法学科)

※原文ママ、一部抜粋

お申し込みは裏面のQRコードから！

「学問サキドリプログラム」で これからの学びを サキドリしよう！



1ユニット30分～

テキストとWebで
楽しく計画的に
入学準備ができる



こんな不安や疑問を

学問サキドリプログラムで解決しませんか？



準備って
何をすれば
いいの？

入学後は
学び方が
変わるの？

勉強なんて
入学してからで
いいんじゃない？



入学する前に要チェック！

プログラムの特徴や先輩の実感コメントを紹介しています！

プログラムの受講について

受講の流れ

教材の確認

まずはページ下にあるQRコードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

Webサイトで申込情報入力後、支払い方法を選択
※詳しい申込方法は、右記のQRコードよりご確認ください。



教材の受取

届いたら中身が揃っているか確認しましょう！

※テキストの数や種類は、
申込内容によって異なります。

- テキスト
- Web課題管理シート
- 学生生活サキドリBOOK
- 学び方ガイド
- ユニットマップ

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び
〈Web〉の課題に取り組めます

提出期日を確認し
早めにスタート！



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。
正解した問題を確認し、間違えた問題を見直して、学習の振り返りを行うことによって、入学前にしっかり理解しておきましょう。

費用・ 申込期限日

受講費用

学部学科／入試区分によって異なります。
申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科／入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。
(大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ先

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

*土日祝及び年末年始を除く
月曜日～金曜日 9:00～17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2～3営業日お時間をいただきます。
①入学予定の大学・学校名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容
また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

お申し込みはWebサイトから

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4343G>

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています！



※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際しご入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。

大学・学校の学びは今までと違うから… スタートダッシュは準備が決め手!



高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。
なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、
つまづいてしまうことも・・・。

そこで!

入学前の期間に効果的な準備ができる

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!

先輩たちが取り組んだ

学問サキドリプログラムとは?

学問系統別に専門的なテーマを先取りしながら、復習のポイントや、高校とは変わる「学び方」のコツがわかり、入学の準備ができるプログラムです。
あなたの入学予定の学部学科に合わせて教材をお届けします。(あなたが取り組む教材は、ページ右下の二次元コードからWebサイトにアクセスして確認してみましょう)



教材と一緒に
お届け!

入学前の気になっちゃうかも!

学生生活サキドリBOOK

入学前に知っておきたい情報が一冊に集約された「学生生活サキドリBOOK」。履修登録や大学・学校の授業、サークル活動など学生生活を充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!



Unit 20 ドアの開き方の違い
～「疑問をもつこと」のススメ～

学習のねらい
私たちが毎日利用するドアの「開き方」からも、「文化の違い」を見ることができ、これからあなたは、いろいろな文化背景をもつ人たちとつきあっていくだろう。その人は、外国人かもしれない。あるいは世代の違う日本人かもしれない。相手とうまくつきあうためには、相手の文化をより深く理解することが大切だ。

学習のねらい
a～dの【 】のなかからあてはまる方の言葉を線で○をつけよう。
重要な内容(……線部分など)にマーカーを引こう。

外? 内?
ヒロ：実はこのあいだ、アパートの隣の部屋の住人とトラブルになってしまった。僕が外にしようとして玄関のドアを開けたら、ちょうど隣の部屋の扉を開いていた。その瞬間、隣の住人が僕に向かって、怒鳴りつけてきた。僕はびっくりして、ドアを閉めた。でも、隣の住人はまだ怒鳴りつけている。どうしたらいいんだろう。

POINT 1 専門分野を
身近なテーマで
予習できる

POINT 2 自分で調べ、
考えて、書く習慣が
身に付く

POINT 3 専門分野につながる
知識の復習が
できる

POINT 4 計画的な
学習習慣が
定着する

テキストで学び
Webで課題に
取り組む

二人の
距離

ドアは何
のため?

ヒロ：ドアを開けるとき、素直にドアに当たらないように、間隔を空けて待たなければならぬ。でも、この「間隔」が、実は「文化の違い」の最大の原因だ。例えば日本人は、ドアを開けるとき、必ず「あ、いさ」として「おはよう」を言う。これは、お互いの距離を縮めようとする文化だ。一方、アメリカ人は、ドアを開けるとき、必ず「おはよう」を言う。これは、お互いの距離を縮めようとする文化だ。一方、アメリカ人は、ドアを開けるとき、必ず「おはよう」を言う。これは、お互いの距離を縮めようとする文化だ。

POINT 3 専門分野につながる
知識の復習が
できる

POINT 4 計画的な
学習習慣が
定着する

受講した先輩の声

(入学後振り返りアンケートより抜粋)
(大学1年次5・6月に実施)



計画的に
行動する力がついた!

看護学科・Sさん

大学ではレポートや課題など、期限を守り、自分自身で学びを進めることが増えます。「学問サキドリプログラム」を受講していたことで、期限を意識して計画的に行動する力を学べたため、受講してよかったと感じています。



履修していない科目の
予習ができた!

工学科・Kさん

私は高校で数学IIを履修していなかったため、大学でついていけるか不安だったが、「学問サキドリプログラム」で学んだおかげで入学前に勉強ができた。入学後に授業についていけてとても役に立った。



大学での学びを
事前にイメージできた!

法律学科・Dさん

実際に大学の授業を受けてみると、高校までとは違って教えてもらうだけではないと改めて感じた。「学問サキドリプログラム」では、テーマについて自分なりに考えたり、その考えをまとめる場面が多かったが、大学でもスムーズに行うことができていた。大学での学びを事前にイメージできた点がよかった。



講義で必要な知識を
入学前に学習できた!

経済学科・Rさん

大学での講義は高校までの内容を理解している前提で進んでいく。「学問サキドリプログラム」は大学で必要な知識を入学前に学習することができるため、不安が少ない状態で大学の講義に臨むことができた。

あなたが取り組む教材を
見てみよう!

